SOCIONE INCOMINARIA

雪と共に生き、冬期を 快適に過ごすために 東北地方の冬期間における高速交通網の安全確保は、物流等を含め地域経済安定のために重要となっている。この特集では、東日本高速道路東北支社の藤田聖二管理事業部長に2024年シーズンの気象状況を踏まえた対策と、ドライバーへの情報提供・安全啓発の取り組みを紹介してもらった。



東日本高速道路㈱東北支社管理事業部長 藤田 聖二

1高速道路の維持管理について

東日本高速道路(NEXCO東日本)東北支社においては、2025年10月1日現在で延長約1,396kmと休憩施設(サービスエリア・パーキングエリア)122カ所の管理運営を行っており、管内の平均通行台数は約46万台/日(2024年度実績)となっております。

当支社では、過去の降雪状況等を踏まえ、11月~翌年4月(約半年間)の長期間に渡り雪氷対策期間を設け、管内13管理事務所における24時間365日の管理運営を実施しております。

高速道路は、人、モノ、文化等のさまざまな移動・交流を支える幹線道路であり、ほぼ全地域が積雪寒冷地域である東北地方では、特に冬期の交通路確保は地域経済のみならず社会的にも大変重要であることから、冬季においてもお客さまが安全・安心・快適・便利に高速道路をご利用いただけるよう交通確保に努めております。

②2024シーズンの気象状況および通行止め量

昨シーズン(2024)における降雪状況は、累計降雪量(東北支社管内13地点)については、過去10年平均(14~23)の約99%と平年並みの傾向となりました。

また、雪による通行止めについては、23シーズンに比べると大きく増加しましたが、過去10年平均の雪による通行止め量に対して約6割程度となり、平年よりは少ない結果となりました。



■高速道路本線の除雪状況

③NEXCO東日本東北支社グループの雪氷対策 および広報活動

≪大雪時の道路交通確保に向けた取り組み≫

近年、短時間で集中的な大雪が比較的降雪の少ない 地域も含め局所的に発生するなど雪の降り方の変化に加 え、強風を伴う吹雪等の発生に伴い、路面積雪や視程障 害等による通行止めが度々発生しています。

高速道路上の大規模な車両滞留は、社会経済活動の みならず、人命にも影響を及ぼす恐れがあることから「冬期 道路交通確保対策検討委員会(2021年3月大雪時の道 路交通確保対策中間とりまとめ)」でとりまとめられた「人命 を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に 回避すること」を基本方針とし、お客さまの行動変容を促す 出控え広報や、雪による通行止め実施の可能性のある区 間の情報の早期広報、滞留車両が発生した際の物資・情 報等の適切な提供の取り組み、立ち往生車両が発生する 前に「予防的通行止め」を行うなど、計画的な通行止め実 施を含め関係機関と適切に連携し、対応するよう努めてお り、東北支社管内で昨シーズンに初めて並行国道と同時に 予防的通行止めを実施し、関係機関4者連名での通行止 め実施広報を行いました。

《降雪時の走行環境改善に向けた取り組み》

NEXCO東日本東北支社ではグループ一体となった雪氷体制を構築し、除雪、凍結防止剤散布作業などを気象予測情報から判断し適切かつ着実に実施するよう努めております。

また、日々の道路管理とは別に吹雪による視程障害への対応強化のため、交通安全施設(防雪柵・雪崩防止柵・自発光デリニエーター等)の整備を順次進めるとともに、夜間の安全走行のさらなる支援策として路肩に帯状視線誘導灯(帯状ガイドライト)を設置するなど、走行環境の改善を実施しております。



■帯状視線誘導灯の設置





■セーフティーライン・凍結防止剤散布車両

さらに、除雪車や凍結防止剤散布車等に視線誘導灯(セーフティーライン)を装着し、作業エリアを明示することで、無理な追越しによる接触事故を防ぐ作業時の安全対策や巡回時にウェブカメラを活用し、現地路面(降雪)状況をリアルタイムに把握することで除雪作業や通行止め解除に向けた路面状況確認などの作業効率化にも取り組んでおります。

≪お客さまへの情報提供≫

冬道ドライブの注意点や冬期に適した運転等を知っていただくための安全運転キャンペーンの実施に加え、テレビ、ラジオ、ポスター、デジタルサイネージ等を活用した冬タイヤ装着や雪道安全運転の啓発活動をはじめ、WebサイトやX(旧Twitter)・LINEによる交通・気象予測の情報発信や、大雪予報時の出控え情報の発信、路面状況の画像をライブカメラにより提供しています。

4ドライバーの皆さまへのお願い

ノーマルタイヤで積雪や凍結している道路を走行するのは非常に危険です。高速道路をご利用されるドライバーの皆さまはどの地域にお住まいの方も冬用タイヤの装着はもちろん、万が一の事態に備えてタイヤチェーンの携行をお願いいたします。

雪氷対策期間中は、道路に積もった雪の除雪作業や道



■路肩拡幅状況

路が凍結しないよう凍結防止剤の散布作業を行います。 作業は低速走行で行いますので、車間距離を十分とって 安全な走行をお願いします。

なお、天候が良く、路面に雪が無い場合でも、中央分離 帯に溜まった雪や、高速道路をまたぐ橋・標識等に積もっ た雪を除去する作業のため、速度規制や車線規制、時に は通行止めを必要とすることがあります。また、降雪や事 故等の影響により、速度規制や通行止め等が発生する場 合もあります。

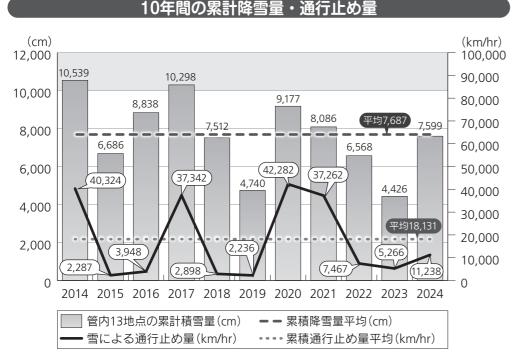
大雪の気象予測がある場合は、不要不急の外出を控えることや広域的な迂回、出発時間の変更などの計画の見直しを行っていただきますよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

⑤おわりに

NEXCO東日本東北支社では、グループー体となって、 雪も含めた各種災害に強い道づくりに取り組むとともに、安 全・安心・快適・便利にご利用いただけるよう、「高速道路 管理のプロ集団」として24時間、365日、お客さまにより一層 満足していただけるサービスをお届けしてまいります。



■LINEによる冬道情報配信





目に見えない力強さは冬の道で明らかになる

らかになる 高い品質と優れた耐久性 ロードヒーティングシステム

ホームページ https://www.kitaniti-td.co.jp/

■ステップ上での体勢が安定し、転落リスクが低減 ■1枚あたり約10分で簡単に設置可能 ■頭上衝突対策として、ステップ底部は緩衝ゴムで被覆 ■2サイズ展開(220mm/290mm)

**ベース車両がUDトラックス株製の車両対応商品です

除雪トラック用幅広乗降ステップ

 [290mm]
 (220mm)
 の車両対応商品です

 MEXCO
 株式会社ネクスコ・メンテナンス東北

 MEXCO
 管理部
 調達受業理

(雪庇防止板)

雪氷作業用 衝突防止 セーフティライン 夜間作業車後方の路面上に緑色のラインを標示し、作業車への衝突を防止します。

除雪車・湿塩散布車の車両後方、路面上に緑色のラインを標示します。



株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北 技術開発営業部 技術開発営業課 〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番65号 いちご花京院ビル12階 TEL: 022-713-7317 FAX: 022-713-7323



[GD] 日本地下水開発株式会社

.jgd.co.jp TEL.023-688-6000 FAX.023-688-4122







TEL 022-743-1680 FAX 022-743-1686





日本サミコン株式会社 URL.http://www.nihon-samicon.co.jp

仙台事務所 TEL.022(372)7911